

株主の皆様へ

第 **112** 期 中間報告書

平成29年4月1日 ▶ 平成29年9月30日

## 株主の皆様へ

株主の皆様には格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社グループの第112期第2四半期（平成29年4月1日から平成29年9月30日まで）の営業の概況をご報告申し上げます。



代表取締役社長  
最高執行責任者(COO)

酒井 万喜夫

## 事業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の改善や雇用情勢の改善などを背景に緩やかな回復基調を維持しております。世界経済は、米国を中心に堅調さを維持しているものの、中国経済成長の伸び悩みや、北朝鮮問題などの地政学リスクの高まりなどから、先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間における当社グループの売上高は、国内、海外ともに受注が堅調に推移したことで262億3千3百万円（前年同期比23.2%増）となりました。

損益面につきましては、売上増収に対応し生産性の向上に努めましたが、原材料価格の高騰、新規部品生産立上げ、固定費の増加により営業利益は12億3千8百万円（前年同期比1.8%減）、経常利益は25億9千4百万円（前年同期比17.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は18億4千2百万円（前年同期比18.5%減）となりました。

なお、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、主に持分法による投資利益が前期比で減少すること（前期は米国関連会社における固定資産売却益9億6千万円を計上）等により、前年同期を下回っております。

## 今後の見通し

平成30年3月期通期の連結業績予想につきましては、塗料関連事業では主力製品の販売増や工事関連売上となる集合住宅大規模改修工事の受注増、自動車製品関連事業では吸・遮音材を中心とした国内外での受注増加により、売上高は前回予想を上回る見込みとなりました。利益面につきましても、増収に伴う利益の増加に加え、為替の影響等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

したがって、平成29年5月10日に公表しました通期連結業績予想を以下のとおり修正しております。

平成30年3月期 通期 連結業績予想	(単位：百万円)	
	平成29年3月期	平成30年3月期
売上高	47,998	55,200
営業利益	3,162	3,200
経常利益	6,741	5,800
親会社株主に帰属する当期純利益	4,778	3,800

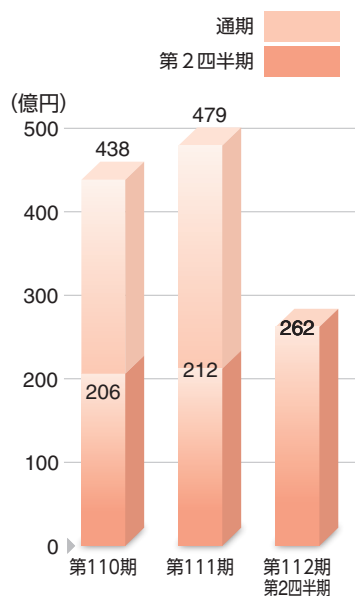
株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成29年11月

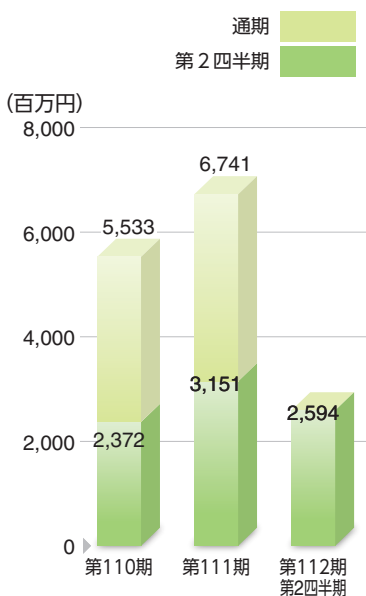
## 業績の推移（連結ベース）

区 分	第110期 平成28年3月期	第111期第2四半期 平成28年9月期	第111期 平成29年3月期	第112期第2四半期 平成29年9月期
売上高（百万円）	43,812	21,291	47,998	26,233
経常利益（百万円）	5,533	3,151	6,741	2,594
親会社株主に帰属する四半期・当期純利益（百万円）	3,966	2,260	4,778	1,842
1株当たり四半期・当期純利益（円）	179.37	102.22	216.11	83.32
総資産（百万円）	56,894	59,894	66,987	71,454
純資産（百万円）	34,235	35,016	39,539	41,414

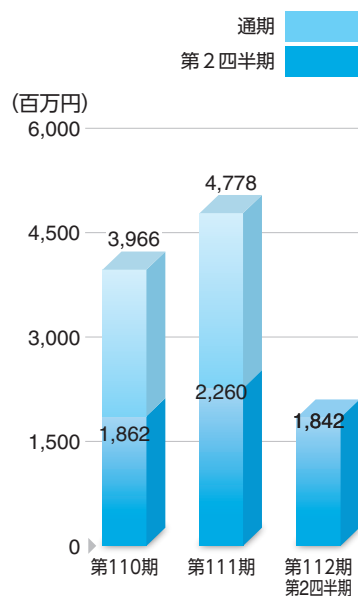
### 1 売上高



### 2 経常利益

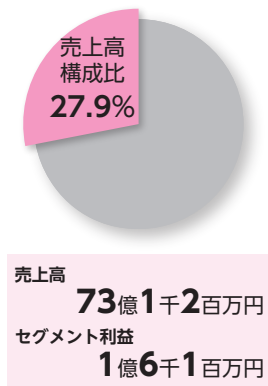


### 3 親会社株主に帰属する 四半期・当期純利益



## セグメント別事業概況

### 塗料関連事業



売上高は工事関連売上等が堅調に推移したことで前年同期を上回りましたが、セグメント利益は原材料価格の高騰、固定費増加により前年同期を下回りました。

品種別売上高につきましては、建築・構築物用塗料のうち、主力の床用塗料、防水用塗料は新規顧客の確保、拡販等により順調に推移しました。また、工事関連売上の集合住宅大規模改修工事についても、工事契約物件の増加、工事進捗度合いにより前年同期比44.1%と大きく伸張しました。

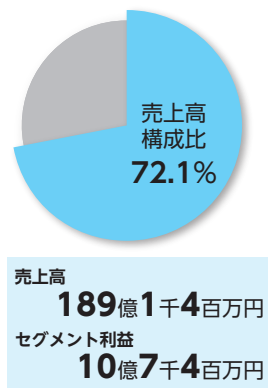


シート防水材用塗料「ノンリークコート」(パナソニックアリーナ(大阪))



塗り床材「ユータックE-40」(北海道新幹線函館総合車両基地)

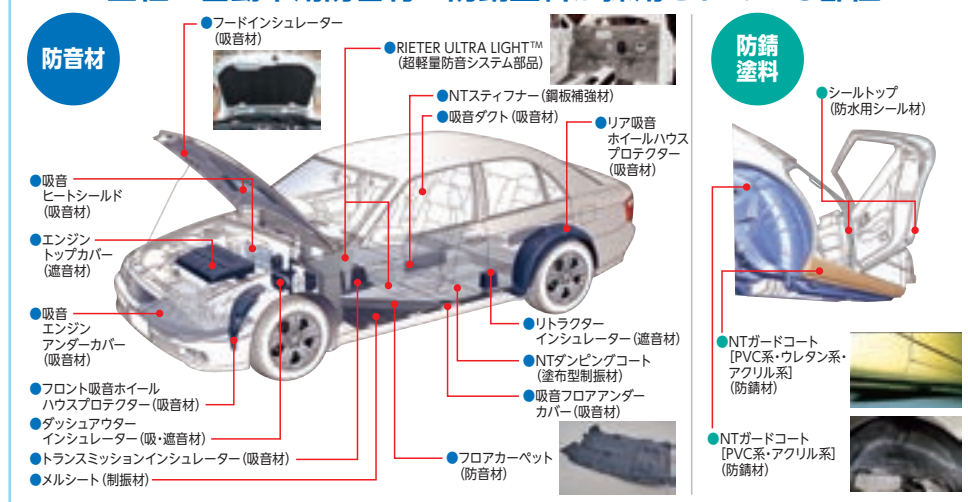
### 自動車製品関連事業



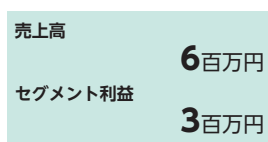
売上高は国内外での受注増加により前年同期を大きく上回りましたが、新規部品生産立上げ費用、固定費増など売上原価の高止まりでセグメント利益率は低下しました。

品種別売上高につきましては、主力製品の吸・遮音材が新規部品受注増加により前年同期比46.1%と大きく伸張しました。また、制振材、原材料輸出等のその他売上も前年同期比で増加しました。

#### 当社の自動車用防音材・防錆塗料が採用されている部位



### その他 (保険代理業)



## 日本特殊塗料、オートニウム、トヨタ紡織が合併会社設立に合意 ～快適な車室空間の開発力を強化～ (2017年10月5日 News Release)

日本特殊塗料株式会社（本社：東京都北区、取締役社長：酒井万喜夫）、Autoneum（オートニウム、本社：スイス連邦共和国、CEO：マーティン ヒルツェル）、トヨタ紡織株式会社（本社：愛知県刈谷市、取締役社長：石井克政）の3社は、このたび、従来の自動車内装事業における協力関係を強化し、NV\*評価・解析を行う合併会社を設立することに合意し、合併契約に調印しました。

3社は2012年より開始した協力関係の下、自動車防音部品分野で50年に亘り音響技術をリードする日本特殊塗料とオートニウムが、自動車内装部品をトータルに開発する世界有数のトヨタ紡織と、それぞれの高い技術力を活かして、様々なテーマについて協業を進めてきました。

3社の協力関係をさらに発展させる形で、2017年度中に新会社を設立し、トヨタ紡織 大口工場の建屋・設備を活用して、トヨタ自動車をはじめとする自動車関係会社に向けた内外装システムのNV評価・解析、先行開発を行います。3社の専門的な技術開発力を融合することで、自動車メーカーからの信頼を獲得し、評価・解析業務を任せられるよう協力していきます。

日本特殊塗料は、航空機用塗料や自動車用の超軽量防音システム部品「RIETER ULTRA LIGHT」に代表される高機能・高性能な製品により、快適環境を創造し、社会に貢献していきます。

※「Noise（騒音）、Vibration（振動）」の略称で、自動車の快適性を測る基準のひとつ



▲左からトヨタ紡織 石井社長、オートニウム ヒルツェルCEO、日本特殊塗料 酒井社長

## 『ヒアリ（火蟻）』の国内定着防止対策に当社製品 （イソシールAC シェイク40）が注目されています！

2017年6月、日本国内で初めて確認された、外来生物法に基づく特定外来生物『ヒアリ（火蟻）』（学名：Solenopsis invicta）。南米原産で体長は2.5～6 mm程度、体色は主に赤茶色の有毒のアリです。

これまで日本では侵入は確認されていませんでしたが、世界では北米や中国、フィリピン、台湾等にも外来生物として侵入・定着しており、各地で大きな問題となっています。いったん定着すれば根絶することは困難となるため、早期発見、早期駆除により定着前に根絶を図ることが極めて重要とされています。

また、国内ではこれまでに数例が、コンテナヤード（コンテナの一時集積場所）の舗装面のひび割れ（亀裂）で確認されており、ヒアリはこうしたアスファルト舗装のひび割れに巣を作り繁殖をする疑いももたれているようです。こうした中、舗装のひび割れ部分を、早急に効率よく確実に塞ぎ補修することが可能な当社のアスファルト舗装ひび割れ（亀裂）補修材「イソシールAC シェイク40」がヒアリ定着防止対策の製品として、注目を受けています。



▲ひび割れに補修材を注入

当該製品は、特殊な道具を使用せずに補修ができる、硬化までの時間が短い、軟化点130℃以上・脆化点-35℃以下のため季節問わず安定した物性がある、さらに振動や衝撃に強く、耐ガソリン性・耐薬品性にも優れるといった特徴を備え、ヒアリ対策にも効果を発揮できます（使用方法等の詳細は当社ホームページ <http://www.nttoryo.co.jp/>をご覧ください）。

当社は、社是である「創意工夫」の精神のもと、時代のニーズに応え、快適で安全な生活環境を実現する製品開発に今後も積極的に取り組んでまいります。



# 会社概要・株式の状況 (平成29年9月30日現在)

## 会社概要

商号	日本特殊塗料株式会社
英文社名	Nihon Tokushu Toryo Co., Ltd.
創業年月日	昭和4年6月1日
資本金	4,753百万円
従業員数	551名(139名*) [連結1,086名(461名*)] *( )内人員は臨時従業員の外数です。

## 役員

代表取締役会長 最高経営責任者(CEO)	野島雅寛
代表取締役社長 最高執行責任者(COO)	酒井万喜夫
代表取締役専務 最高財務責任者(CFO)	田谷純
取締役	水野賢治
取締役	山口久弥
取締役	遠田比呂志
取締役	安井芳彦
取締役	土井義彦
取締役※	矢奈良道
取締役※	三井部耕三
常勤監査役	川名宏善
監査役※	高橋善樹
監査役※	松藤齊

※印は社外取締役・社外監査役です。

## 株式の状況

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式の総数	22,193,064株 (自己株式1,418,136株を除く)
株主数	2,737名

## 大株主の状況

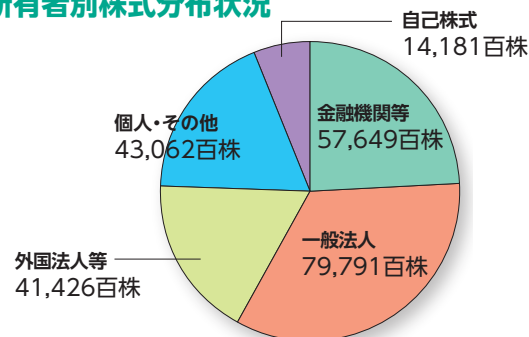
株主名	持株数	持株比率
	百株	%
AUTONEUM HOLDING AG	31,151	14.04
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	22,617	10.19
関西ペイント株式会社	18,677	8.42
株式会社三菱東京UFJ銀行	8,788	3.96
明治安田生命保険相互会社	7,560	3.41
株式会社中外	7,170	3.23
トヨタ自動車株式会社	7,054	3.18
ニッタク親和会	5,436	2.45
株式会社ヒロタニ	4,990	2.25
株式会社三井住友銀行	4,001	1.80

(注) 当社は自己株式1,418,136株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。  
また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## 執行役員

執行役員	西岡寿美
執行役員	南雲三智夫
執行役員	立花哲弥
執行役員	鈴木裕史
執行役員	中村信
執行役員	栗原洋幸

## 所有者別株式分布状況





# 事業所 (平成29年9月30日現在)

## 国内事業所

- 本社 東京都北区
- 開発本部 東京都北区
- 営業所
  - 東京営業所 東京都北区
  - 営業統括部 東京都北区
  - 平塚営業所 神奈川県平塚市
  - 東日本第1営業所 神奈川県平塚市
  - 東日本第2営業所 群馬県館林市
  - 名古屋営業所 愛知県知立市
  - 中日本営業所 愛知県知立市
  - 大阪営業所 大阪府吹田市
  - 広島営業所 広島県東広島市
  - 西日本営業所 広島県東広島市
  - 福岡営業所 佐賀県三養基郡
  - 東九州出張所 福岡県行橋市
  - DIY販売部 東京都足立区

- 工場
  - 平塚工場 神奈川県平塚市
  - 静岡工場 静岡県御前崎市
  - 愛知工場 愛知県知立市
  - 広島工場 広島県東広島市
  - 九州工場 佐賀県三養基郡
  - 東九州工場 福岡県行橋市

## ●関連会社

- ニットク商工株式会社 東京都北区
- ニットクメンテ株式会社 東京都北区
- 株式会社ニットク保険センター 東京都北区
- 大和特殊工機株式会社 神奈川県藤沢市
- 日晃工業株式会社 茨城県坂東市
- 株式会社タカヒロ 広島県東広島市
- 株式会社ニットクシーケー 福岡県行橋市
- 富士産業株式会社 神奈川県平塚市
- 梅居産業株式会社 福岡県福岡市

## 本社移転のお知らせ

当社は、平成29年9月19日に下記のとおり本社および東京営業所を移転いたしました。

■新住所  
〒114-8584  
東京都北区王子3丁目23-2

※電話番号、FAX番号の変更はございません



▲開発センター



●=事業所  
●=関連会社

## 海外事業拠点・関連会社

- Uni-NTF,INC. 米国 イリノイ州
- UGN,INC. 米国 イリノイ州 他 全6事業所
- SNC Sound Proof Co.,Ltd. タイ Amphur Muang
- SRN Sound Proof Co.,Ltd. タイ Amphur Panthong
- 日特固(広州)防音配件有限公司 中国 広東省広州市
- 天津日特固防音配件有限公司 中国 天津市
- 武漢日特固防音配件有限公司 中国 湖北省武漢市
- Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd. インド タミル・ナードゥ州チェンナイ市
- PT.TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM インドネシア 西ジャワ州



▲UGN,INC.



▲SNC Sound Proof Co.,Ltd.



▲SRN Sound Proof Co.,Ltd.



▲日特固(広州)防音配件有限公司



▲天津日特固防音配件有限公司



▲武漢日特固防音配件有限公司



▲Autoneum Nittoku Sound Proof Products India Pvt.Ltd.



▲PT.TUFFINDO NITTOKU AUTONEUM

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 期末配当金 毎年3月31日  
中間配当金 毎年9月30日  
そのほか必要があるときは予め公告して定めた日  
株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
電話 0120-232-711 (通話料無料)  
郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号  
公告の方法 電子公告により行う  
公告掲載URL <http://www.nttoryo.co.jp/>  
(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします)  
上場証券取引所 東京証券取引所

株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について  
証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社へご照会ください。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）までご連絡ください。

特別口座について  
株券電子化前に「ほふり」（株式会社証券保管振替機構）を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三菱UFJ信託銀行株式会社に口座（特別口座といえます。）を開設しております。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）までご連絡ください。

未払配当金の支払いについて  
左記の株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）にお申出ください。

## 株主の皆様へ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

「省エネ・節電」が求められる状況をふまえ、弊社の省エネ・遮熱塗料をご案内申し上げます。改修工事をごいましたらぜひ下記営業所までお問い合わせください。担当者が最適なお提案をさせていただきます。

省エネ・遮熱塗料は建物の屋根から外壁、ガラス面などへ塗装することにより、室内温度の低減が期待できるため、これに伴う節電も期待されています。ニトックでは建物をまるごと対策できる遮熱ラインナップをそろえ、皆様のご連絡をお待ちしています。

省エネ・遮熱塗料についてのお問い合わせ先

## 日本特殊塗料株式会社

### ■塗料事業本部

東京営業所 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2  
平塚営業所 〒254-8503 神奈川県平塚市長瀬1-10  
名古屋営業所 〒472-0006 愛知県知立市山町東並木12

☎(03)3913-6203  
☎(0463)23-2135  
☎(0566)81-8111

大阪営業所 〒565-0852 大阪府吹田市春日1-4-12 ☎(06)6386-8492  
広島営業所 〒739-0025 広島県東広島市西条中央4-3-13 ☎(082)423-8231  
福岡営業所 〒849-0112 佐賀県三養基郡みやき町江口4726 ☎(0942)89-5766

■本社 〒114-8584 東京都北区王子3-23-2

☎(03)3913-6131

<http://www.nttoryo.co.jp/>

### ■省エネ・遮熱塗料での改修個所の例

#### ベランダ・バルコニー用省エネ・遮熱塗料

##### プルーフロンGRトップ遮熱 ノンリークコート遮熱

ベランダ面などに当たる太陽光線を反射し、熱を放射する遮熱タイプの塗料です。

#### ガラス面用省エネ・遮熱塗料

##### NTサーモバランスNEO1

既存の窓ガラスに塗布し、赤外線、紫外線カットができる透明タイプの塗料です。

#### 通路用省エネ・遮熱舗装材

##### ユータックシリカ遮熱

太陽光や熱の蓄積を抑え、路面温度の上昇を減少し、ヒートアイランド現象を緩和する塗料です。

#### 外壁用省エネ・遮熱塗料

##### パラサーモ外壁用シリーズ NTダンネツコート シルビアセラティ-N遮熱

外壁面からの熱の侵入を遮り、省エネルギーに貢献するとともに快適な居住空間を実現します。

#### 屋根用省エネ・遮熱塗料

##### パラサーモシリーズ

屋根からの太陽熱の侵入を防ぎ、室内の温度上昇を抑える塗料です。

